

ご挨拶

平素より本校教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本校は、歴史と伝統のある学校です。令和4年度より、学校運営協議会を設置し、「コミュニティ・スクール」として、学校、保護者、地域のそれぞれのニーズを反映させた学校運営を行い、「地域とともにある学校づくり」を目指してまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、令和7年度の郷田小学校は、児童数397名、教職員数38名、学級数17学級（令和7年4月8日現在）でスタートしました。本校の学校教育目標は、「みんなと のびる」です。これまで同様に、「生涯にわたって主体的に学び、多様な他者と協働して高まりあおうとする人間力の育成」を目指し、児童及び教職員が一丸となって、教育活動に取り組んでまいります。昨年度までの成果と課題、国や県、市の動向を踏まえ、昨年度からサブテーマを「～自ら学び 関わり 高まりあう 児童の育成～」としました。中央教育審議会の答申



令和6年4月の写真

により示されている「令和の日本型学校教育」の構築を目指し、学校教育活動全般を通して、「全ての子どもたちの可能性を引き出す」ため、「個別最適な学び（指導の個別化や学習の個性化）」と「協働的な学び」の一体的な充実を図ってまいります。

4月8日の始業式及び入学式では、児童に大きく3つのお願いをしました。1つ目は、「早寝、早起きをして、朝ごはんをしっかり食べて、元気に過ごす」ことを話しました。2つ目は、「おはようございます」「こんにちは」「ありがとう」や「ごめんなさい」などの挨拶をして、なかよしの輪を広げていきましよう」と話しました。3つ目は、「話をしっかり聞いて、できることをどんどん増やしましょう」と話しました。

児童一人一人に、「豊かな心」「確かな学力」「たくましい体」を育むため、全ての教職員が、児童に対する愛情と教育に対する使命感を持ち、専門性を発揮しながら対応できる組織的な学校づくりを進めてまいります。

4月1日より、校舎の長寿命化改良及び増築工事が始まりました。現在、運動場の南半分で仮設校舎の建設工事が行われています。学校行事や児童の活動、地域の行事において大きな制限が生じてしまいますが、様々なことを工夫しながらこれまで同様に、家庭や地域との連携を図りながら教育活動を推進してまいります。引き続き、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

東広島市立郷田小学校 校長 上杉 政景